

JHL NEWS

No.8

2011年12月12日

●発行●
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・高村 誠一
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

首位決戦制した大同がプレーオフ進出決める

～第36回日本ハンドボールリーグ・第7週～

第36回日本ハンドボールリーグ第7週は12月7、10、11日に埼玉などで男子8試合が行われ、大同特殊鋼がトヨタ車体との首位決戦を30-25と快勝したのに続き、北陸電力戦も順当勝ちして早くもプレーオフ進出を決めた。また3位の大崎電気はトヨタ紡織九州、湧永製菓戦に連勝して2位に浮上した。

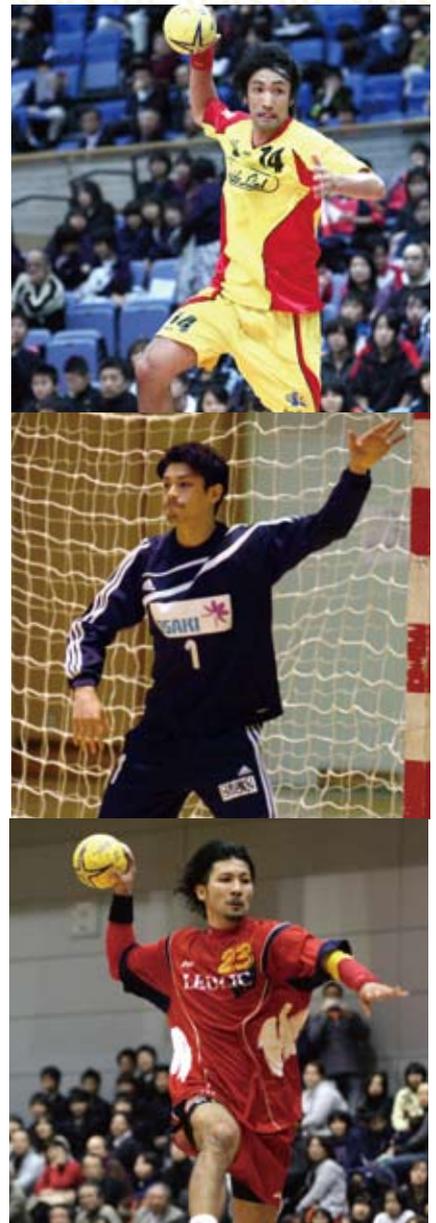
7日の大崎-紡織戦は、大崎が小澤の速攻、永島のポストシュート、石川のミドルなどで先行、紡織も藤山の速攻、村上秀のカットインなどで応戦するが大崎ペースで試合が進んだ。その後は大崎・浦和、紡織・松野と両GKが好セーブを連発する中、石川、横地らで加点した大崎が13-8とリードして前半を終了。後半はディフェンスからの速攻やクイックスタートも含め、スピーディな展開が続いたが、10分18-11、15分21-12とリードを広げた大崎が危なげなく逃げ切った。

10日のハイライトは愛知での車体-大同戦。ここまで6勝1分1敗で首位に並ぶ両者の対決は、岸川の速攻で先制した大同が車体のミスにつけ込み、一気に4連取して開始5分4-0とリードを奪った。このまま大同ペースで試合が進むが、中盤に入って大同の退場をきっかけに車体が高智、門山らの活躍で1点差に肉薄。その後は両チームの激しい攻防が続き、残り10秒に車体・木切倉のゴールが決まり、15-15の同点で前半を折り返した。後半に入り、大同はGKを東に代えると、この起用がズバリの中。東は車体のシュートをことごとくセーブして主導権を握り、オフェンスにおいても武田のロングシュートを中心に得点を重ねて14分24-19とリード。車体も佐々木の速攻などで最後までがんばりを見せたが、大同が30-25で勝利を奪い、単独トップに躍り出た。

広島での湧永-大崎戦は、湧永が堅い守りと樋口のステップシュートなど全員攻撃で徐々にペースを握り、15分過ぎまでに10-5と先行し、さらにその後も古家らで加点して22分には16-9と7点リードを奪った。しかし、ここまで6連勝の大崎も湧永の連続退場に乗じて得点を返し、15-18と追いついて前半終了。大崎は後半に入っても前半終了間際の勢いを継続、4分過ぎには18-18の同点に追いついた。その後は両者の闘志が火花を散らし、一進一退の攻防を展開。残り5分を切って30-30の同点と緊迫した展開から、ここで均衡を破ったのは大崎・宮崎だった。決勝点となるカットインで31点目をあげ、熱戦にケリをつけた。

前週5位に浮上した琉球コラソンは北陸電力に28-22と快勝した。この試合、琉球は高い3:2:1ディフェンスで北電のミスを誘い、速攻と手堅いオフェンスで加点、前半を15-9とリードして終えた。後半に入って北電も桜井、赤塚らで追撃したが、琉球はこの試合絶好調の榎本のカットインなどで着実に得点を奪い、終盤まで運動量が落ちないエネルギッシュな攻守で北電を一蹴した。

6位の紡織と7位の豊田合成の対戦は、紡織が苦しみながらも合成の退場を機に前半終盤に逆転、15-13と2点リードで折り返した。後半に入って合成がGK藤堂の奮戦で6分17-17と同点としたが、このあと紡織は退場者を出しながらも村上秀の好打や負傷した松野に代わって入ったGK下野の活躍もあり16分27-24と先行。その後も藤山らで追加点を奪った紡織が34-28で勝利をものにした。



①単独首位に立った大同・千々波②2位に浮上した大崎・浦和③湧永を引っ張る東長濱

第8週の日程

12月17日(土)	愛知	枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)	13:00～	(男)	大同特殊鋼×大崎電気
		豊田合成(株)健康管理センター(JR東海道本線福沢駅徒歩15分)	14:00～	(男)	豊田合成×琉球コラソン
12月18日(日)	広島	湧永満之記念体育館(JR芸備線甲立駅車庫10分)	14:00～	(男)	湧永製菓×トヨタ車体
	佐賀	トヨタ紡織九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00～	(男)	トヨタ紡織九州×北陸電力

上位陣が順当に勝利

12月11日は3試合が行われ、大同特殊鋼は北陸電力相手に前半12分過ぎから千々波の速攻などで8連続得点を奪い、後半も序盤から中盤にかけて怒涛の15連取で完全に試合を決めた。トヨタ車体-琉球コラソン戦は、車体3点リードで迎えた後半、琉球の果敢な守りに苦しんでいた車体だったが、琉球の退場から徐々にペースをつかみ富田らで加点、GK石田が奮戦する琉球に12点差をつけて快勝した。湧永製薬-豊田合成戦は、前半1点ビハインドの湧永が、後半に入って谷村、中浦らの活躍で6分までに20-16と態勢を入れ替え、そのまま主導権を握って33-26で逃げ切った。次週は大同-大崎の首位決戦のほか湧永-車体の好カードが組まれている。

第3回チャレンジ・ディビジョン

〈Aブロック〉

トヨタ自動車 34 (13-10) 21-22 32 TOYAMA 選 抜

◆ 12月7日(水) 男子
埼玉・富士見市立市民総合体育館

大崎電気	36 (13-8)	24	トヨタ紡織九州	24	3勝0分6敗
7勝0分2敗					
K 浦 和	松 野 K				
2/2 染 澤	中 西	2/7			
2/6 小 谷	端 上	0/1			
3/6 豊 田	上 田	0/1			
4/8 東長濱	松 信	0/1			
1/2 永 島	村上秀	4/8			
1/1 小 室	呉相民	6/14			
3/5 横 地	佐久間	0/0			
<0/1> K 東	栗 崎	1/1			
3/4 森	木 練	0/0			
2/4 岩 永	下 野 K				
0/0 夏 山	鈴 木	6/7			
2/5 内 田	藤 山	2/6	1/1		
5/7 石 川	石 黒	2/6			
2/2 時 村					
6/7 宮 崎					

0/0 36/59 9(FPP)7 23/52 1/1
審判(北嶋・比留間) 観客 764人

◆ 12月10日(土) 男子
福井・北陸電力福井体育館フレア

琉球コラソン	28 (15-9)	22	北陸電力	22	0勝0分9敗
4勝0分5敗					
1/1 4/13 村 山	高 橋	2/6			
0/0 水野 矢	神 越	0/0			
7/13 榎 本	切 田	8/14			
1/1 小橋川	桜 井	2/6	0/1		
3/4 志慶真	前 田	0/0			
<1/1> K 内 田	高 田	1/1			
5/7 名 嘉	杉 山	1/2			
2/3 内 山	落 合	4/4			
3/3 連	福 合	0/0			
K 石 田	廣 瀬	K <0/1>			
2/8 水野 紀	山 原	1/1			
	宮 下	0/0			
	塚 江	3/9			
	赤 有	K			
	樋 田	0/0			

1/1 27/52 4(FPP)6 22/43 0/1
審判(佐々木・高原) 観客 333人

◆ 12月10日(土) 男子
愛知・知立市福祉体育館

大同特殊鋼	30 (15-15)	25	トヨタ車体	25	6勝1分2敗
7勝1分1敗					
K 田 中	木 下 K				
1/4 棚 原	笠 原	0/0			
1/1 2/4 野 村	石 戸	1/3			
3/9 末 松	佐々木	1/2			
0/0 浦 田	高 智	6/14			
5/7 地 引	藤 本	0/2			
9/19 武 田	藤 本	1/2			
5/7 岸 川	高 木	0/0			
K 久 保	木切倉	2/3			
1/3 加 藤	富 谷	4/5			
1/1 千々波	鶴 谷	3/6			
2/5 山 城	坪 根 K	<0/1>			
K 東	香 川	0/2			
0/0 下 村	崎 前	1/4			
0/0 伊 藤	甲 斐 K				
	門 山	6/16			

1/1 29/59 5(FPP)7 25/59 0/0
審判(黒木龍・黒木秀) 観客 952人

◆ 12月10日(土) 男子
広島・中区スポーツセンター

トヨタ紡織九州	34 (15-13)	28	豊田合成	28	2勝0分7敗
4勝0分6敗					
K 松 野	柳 原	0/1			
6/8 中 島	原 野	0/1			
1/3 西 端	野 田	4/7			
0/0 上 田	黒 木	0/0			
1/1 松 田	大 橋	6/8			
8/11 村上秀	桶 谷	7/14			
4/9 呉相民	中 島	0/0			
4/6 佐久間	森 光	3/5			
0/4 村上勝	加 藤	0/3			
0/0 栗 崎	藤 田 K				
0/0 木 練	今 村	3/10			
K 下 野	中 村	3/7			
0/0 鈴 木	芳 仲	2/4			
1/1 6/10 藤 山	堂 K	<0/1>			
3/5 石 黒	米 本	0/0			

1/1 33/57 6(FPP)11 28/60 0/0
審判(佐々木・安田) 観客 818人

◆ 12月10日(土) 男子
広島・中区スポーツセンター

大崎電気	31 (15-18)	30	湧永製薬	30	5勝0分4敗
8勝0分2敗					
K 浦 和	志 水 K	<0/2>			
0/0 染 谷	谷 村	0/1			
7/10 小 澤	木 村	1/3			
1/1 前 田	坂 本	2/4			
1/1 3/6 豊 田	山 中	0/0			
2/2 4/8 東長濱	佐 藤	3/6			
0/0 小 島	名 嘉	0/0			
1/1 横 地	樋 口	7/13			
1/3 森	仁 平	2/4			
1/4 岩 永	今 井	5/9			
1/1 夏 山	松 村 K	<0/1>			
1/3 石 川	古 家	4/6			
<0/1> K 吉 田	中 浦	0/1			
0/0 時 村	東長濱	5/8	1/1		
7/14 宮 崎					

3/3 28/53 6(FPP)13 29/55 1/1
審判(大野・山本) 観客 1180人

◆ 12月11日(日) 男子
富山・富山市総合体育館

トヨタ車体	35 (15-12)	23	琉球コラソン	23	4勝0分6敗
7勝1分2敗					
<1/2> K 木 下	宮 城	0/0			
2/2 笠 原	久 高	0/0			
7/9 石 戸	村 山	8/15	0/1		
1/2 佐々木	水野 矢	1/2	1/1		
1/5 高 智	榎 本	1/10			
4/4 藤 本	小橋川	2/2			
1/5 藤 田	志慶真	1/2			
0/1 3/3 木切倉	内 田 K	<2/3>			
4/7 富 田	名 嘉	1/4			
1/2 光 増	内 山	1/2			
3/5 鶴 谷	連	3/6	2/2		
1/2 4/6 香 川	石 田 K				
1/3 崎 前	水野 紀	2/5			
2/2 銘 荻					
<0/2> K 甲 斐					
0/2 門 山					

1/3 34/57 3(FPP)11 20/48 3/4
審判(大石・桜打) 観客 1132人

◆ 12月11日(日) 男子
富山・富山市総合体育館

大同特殊鋼	37 (18-10)	18	北陸電力	18	0勝0分10敗
8勝1分1敗					
K 田 中	高 橋	0/2			
1/1 5/9 棚 原	神 田	0/0			
6/10 野 村	切 越	3/11			
2/5 末 松	井 田	4/14			
3/3 浦 田	前 田	2/5			
2/3 地 引	高 田	0/3			
2/5 武 田	杉 山	0/1			
3/5 岸 川	落 合	7/8			
K 久 保	福 合	0/0			
2/2 加 藤	廣 瀬	K <0/1>			
6/7 千々波	山 原	1/4			
2/6 山 城	宮 下	0/2			
K 東	赤 塚	1/6			
3/3 下 村	有 江	K			
0/3 伊 藤	米 本	0/0			

1/1 36/61 4(FPP)9 18/56 0/0
審判(桶家・魚川) 観客 1243人

◆ 12月11日(日) 男子
広島・東区スポーツセンター

湧永製薬	33 (15-16)	26	豊田合成	26	2勝0分8敗
6勝0分4敗					
<0/1> K 志 水	柳 原	0/0			
4/6 谷 村	原 野	3/5			
0/0 木 村	野 田	1/5	2/2		
4/4 坂 本	黒 木	0/0			
0/0 山 中	大 橋	6/8			
6/9 佐 藤	桶 谷	0/0			
0/1 名 嘉	中 島	0/0			
1/1 3/6 樋 口	森 光	3/5			
1/5 仁 平	加 藤	1/4			
5/7 今 井	藤 村 K	<0/1>			
<0/1> K 松 村	今 村	4/14			
5/6 古 家	中 村	6/9			
2/3 中 浦	芳 仲	0/0			
2/5 東長濱	藤 堂 K				
	米 本	0/2			

1/1 32/52 4(FPP)4 24/52 2/2
審判(寺内・細川) 観客 418人

男女個人ランキング 第7週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	72点	(10試合)	1	上 町 史織 (北 國 銀 行)	36点	(5試合)
2	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	65点	(10試合)	2	山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	33点	(5試合)
3	野田 祐希 (豊田合成)	62点	(10試合)	3	藤井 紫緒 (オムロン)	32点	(5試合)
3	東長濱 秀希 (大崎電気)	62点	(10試合)	4	植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	30点	(5試合)
5	村山 裕次 (琉球コラソン)	57点	(10試合)	5	石立 真悠子 (オムロン)	29点	(5試合)
6	東長濱 秀作 (湧永製薬)	56点	(10試合)	6	樋口 真央 (北 國 銀 行)	25点	(5試合)
7	小澤 広太 (大崎電気)	54点	(10試合)	7	高山 智恵 (メイプルレッズ)	24点	(5試合)
8	樋口 睦 (湧永製薬)	53点	(10試合)	7	伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	24点	(5試合)
9	宮崎 大輔 (大崎電気)	48点	(10試合)	9	錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ)	22点	(5試合)
9	切越 巧也 (北陸電力)	48点	(10試合)	9	高田 裕梨 (オムロン)	22点	(5試合)
11	富田 恭介 (トヨタ車体)	47点	(10試合)	9	早船 愛子 (バイオレットアイリス)	22点	(5試合)
12	山城 貴志 (大同特殊鋼)	46点	(10試合)	12	張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	21点	(5試合)
13	佐藤 智仁 (湧永製薬)	45点	(10試合)	13	鯨 場 雅予 (北 國 銀 行)	19点	(5試合)
13	武 田 享 (大同特殊鋼)	45点	(10試合)	14	早川 志歩 (メイプルレッズ)	18点	(5試合)
15	門山 哲也 (トヨタ車体)	43点	(9試合)	14	東濱 裕子 (オムロン)	18点	(5試合)

フィールド得点

1	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	71点	(10試合)	1	石立 真悠子 (オムロン)	29点	(5試合)
2	小澤 広太 (大崎電気)	54点	(10試合)	1	上 町 史織 (北 國 銀 行)	29点	(5試合)
3	村山 裕次 (琉球コラソン)	50点	(10試合)	3	高山 智恵 (メイプルレッズ)	24点	(5試合)
4	野田 祐希 (豊田合成)	49点	(10試合)	3	樋口 真央 (北 國 銀 行)	24点	(5試合)
5	宮崎 大輔 (大崎電気)	48点	(10試合)	3	植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	24点	(5試合)
5	切越 巧也 (北陸電力)	48点	(10試合)	3	山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	24点	(5試合)
7	富田 恭介 (トヨタ車体)	47点	(10試合)	7	高田 裕梨 (オムロン)	22点	(5試合)
7	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	47点	(10試合)	7	早船 愛子 (バイオレットアイリス)	22点	(5試合)
9	山城 貴志 (大同特殊鋼)	46点	(10試合)	9	張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	21点	(5試合)
10	佐藤 智仁 (湧永製薬)	45点	(10試合)	10	藤井 紫緒 (オムロン)	20点	(5試合)
10	武 田 享 (大同特殊鋼)	45点	(10試合)				

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	富田 恭介 (トヨタ車体)	47点/ 63射	0.746	1	高山 智恵 (メイプルレッズ)	24点/ 31射	0.774
2	山城 貴志 (大同特殊鋼)	46点/ 65射	0.708	2	高田 裕梨 (オムロン)	22点/ 31射	0.710
3	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	71点/105射	0.676	3	石立 真悠子 (オムロン)	29点/ 42射	0.690
4	佐藤 智仁 (湧永製薬)	45点/ 67射	0.672	4	樋口 真央 (北 國 銀 行)	24点/ 42射	0.571
5	小澤 広太 (大崎電気)	54点/ 85射	0.635	5	上 町 史織 (北 國 銀 行)	29点/ 51射	0.569
6	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	47点/ 76射	0.618	6	張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	21点/ 38射	0.553
7	宮崎 大輔 (大崎電気)	48点/ 79射	0.608	7	藤井 紫緒 (オムロン)	20点/ 43射	0.465
8	野田 祐希 (豊田合成)	49点/ 93射	0.527	8	早船 愛子 (バイオレットアイリス)	22点/ 52射	0.423
9	村山 裕次 (琉球コラソン)	50点/106射	0.472	9	植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	24点/ 57射	0.421
10	武 田 享 (大同特殊鋼)	45点/ 96射	0.469	10	山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	24点/ 58射	0.414

7mスロー得点

1	東長濱 秀希 (大崎電気)	21点	(10試合)	1	藤井 紫緒 (オムロン)	12点	(5試合)
2	木切倉 真一 (トヨタ車体)	18点	(10試合)	2	山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	9点	(5試合)
2	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	18点	(10試合)	3	伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	8点	(5試合)
4	野田 祐希 (豊田合成)	13点	(10試合)	4	上 町 史織 (北 國 銀 行)	7点	(5試合)
5	東長濱 秀作 (湧永製薬)	12点	(10試合)	5	植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	6点	(5試合)

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	内田 武志 (琉球コラソン)	8本/ 18射	0.444	1	堂面 妙子 (メイプルレッズ)	5本/ 12射	0.417
2	松村 昌幸 (湧永製薬)	5本/ 12射	0.417	2	田代 ひろみ (北 國 銀 行)	2本/ 5射	0.400
3	藤堂 聖二 (豊田合成)	4本/ 11射	0.364	3	藤間 かおり (オムロン)	3本/ 9射	0.333
4	松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	4本/ 17射	0.235	4	浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	2本/ 8射	0.250
5	志水 孝行 (湧永製薬)	2本/ 11射	0.182	4	寺田 三友紀 (北 國 銀 行)	2本/ 8射	0.250
5	藤田 東吾 (豊田合成)	2本/ 11射	0.182	4	家城 千香 (H C 名古屋)	2本/ 8射	0.250

第 36 回 日本ハンドボールリーグ 成績表 第7週終了 12月11日

順位	男子	大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ車体	湧永製菓	琉球コラソン	トヨタ紡織九州	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼	●	●	△	○	○	○	○	○	10	8	1	1	17	310	248	62
2	大崎電気	○	●	●	○	○	○	○	○	10	8	0	2	16	347	277	70
3	トヨタ車体	△	○	○	●	○	○	○	○	10	7	1	2	15	326	248	78
4	湧永製菓	●	○	○	○	○	○	●	○	10	6	0	4	12	302	278	24
5	琉球コラソン	●	●	●	●	○	○	○	○	10	4	0	6	8	244	279	-35
6	トヨタ紡織九州	●	●	●	●	○	●	○	○	10	4	0	6	8	299	305	-6
7	豊田合成	●	●	●	○	●	●	○	○	10	2	0	8	4	266	324	-58
8	北陸電力	●	●	●	●	●	●	●	○	10	0	0	10	0	212	347	-135

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン	△	○	○	○	○	○	5	4	1	0	9	160	91	69
2	北國銀行	△	○	○	○	○	○	5	4	1	0	9	161	102	59
3	広島メイプルレッズ	●	●	○	○	○	○	5	3	0	2	6	137	119	18
4	ソニーセミコンダクタ	●	●	●	○	○	○	5	2	0	3	4	137	134	3
5	三重バイオレットアイリス	●	●	●	●	○	○	5	1	0	4	2	101	154	-53
6	H C 名古屋	●	●	●	●	●	○	5	0	0	5	0	71	167	-96

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。